

2022(令和4)年
6月1日発行

環境情報

特集

・令和4年度川崎市「水たまキッズ」募集

川崎市 環境情報

検索

No.598

令和4年度 川崎市「水たまキッズ」募集



市では、多摩川に触れる機会や体験イベントの場を通じて、多摩川の自然環境の豊かさや保全の重要性を理解いただくため「水たまキッズ」事業を実施しています。

今回、令和4年度に活動する「水たまキッズ」を8名募集します。

全8回の年間を通した活動に参加いただける小学校5年生の皆さまからのご応募をお待ちしています。

なお、各回の活動内容は予定となります。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点及び天候等により中止の場合もございますので、ご了承のうえご応募ください。





募集

令和4年度川崎市「水たまキッズ」募集

- 対象：市内在住又は在学の小学校5年生（令和4年4月1日時点）
- 応募条件：全8回の日程（別表）に原則として全て参加できること
- 申込期間：令和4年6月17日（金）～令和4年7月1日（金）
- 募集人数：8名（申込多数の場合は抽選。抽選結果は、7月8日（金）までに連絡）
- 申込方法：郵送（参加者・保護者氏名、住所、小学校名、緊急連絡先、メールアドレス、参加希望理由、参加可能日程を記入し、みどり・多摩川協働推進課宛てに7月1日（金）必着で送付してください。）または川崎市HPの「川崎市『水たまキッズ』応募フォーム」で直接申込み
- その他：各回、実費交通費及び保険代が必要です。
『詳しくは水たまキッズで検索』

水たまキッズ

検索

応募フォーム
はこちら▶

各回	開催日	時間（予定）	イベント名
①	8月 2日（火）	7時半～17時半	多摩川上流体験（福生市「川の志民館」）
②	8月21日（日）	10時～13時	水辺の安全教室（川流れ・ボード試乗体験有）
③	10月15日（土）	13時～15時	ハゼ釣り教室
④	11月 5日（土）	10時～13時	干潟観察会
⑤	12月18日（日）	10時～12時	多摩川の発見とまとめ1
⑥	1月15日（日）	10時～12時	多摩川の発見とまとめ2
⑦	2月 5日（日）	10時～12時	多摩川の発見とまとめ3、シンポジウム練習
⑧	2月11日（土・祝）	13時～16時半	多摩川水辺の楽校 シンポジウム発表

問い合わせ：建設緑政局緑政部みどり・多摩川協働推進課

TEL 200-2268

FAX 200-3973

お知らせ



環境のためにできること、何か一つ、始めてみませんか ～環境の日、環境月間～

6月5日は環境の日、6月は「環境月間」です。1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して、国連では6月5日を「世界環境デー」と定め、それを受け日本では「環境の日」と定められました。

「環境の日」を含め、環境保全に向けた基本的方向を示す環境基本法では、国民の責務として日常生活に伴う環境への負荷の低減に努めることを求めています。

大型の台風による被害など、温暖化の影響が深刻になっている今、私たち一人ひとりが環境に配慮した暮らしや活動を行うように心掛けることが、より重要となってきています。

環境の日、環境月間をきっかけに普段のあなたの生活を振り返り、環境に配慮した取組を何か一つ、始めてみませんか？すでに取り組んでいる方は、もっとできること、新たにできることについてぜひ考えてみてください。



マイ箸、マイボトルを持ち歩くなど
プラスチックごみを削減

小まめに節電



食べきれぬ分だけを買ひ、作る
食品ロスを削減

リサイクルに挑戦



リメイク

※昨年度から、ごみ減量・リサイクル推進週間、オゾン層保護対策推進月間、地球温暖化防止月間、大気汚染防止推進月間は環境月間と統合され、バージョンアップされました。

問い合わせ：環境局企画課

TEL 200-2387

FAX 200-3921

お知らせ



「第18回わがまち花と緑のコンクール」表彰式を行います。

「わがまち花と緑のコンクール」は、今年で18回目の開催となります。

応募された花壇の現地調査を行い、市民・学識者等による選考委員会を経て6月25日（土）に表彰式で発表されます。会場では、全応募作品を展示しますので地域の素敵な景観を探してみたいはいかがでしょうか。

また、選考委員による審査の講評と記念講演を行います。苗プレゼントもありますので、ぜひお越しください。

- **日時** 6月25日（土）午後2時15分より（開場午後1時30分より）
- **場所** 中原市民館 2階多目的ホール
- **定員** 200名
- **参加費** 無料
- **内容** 表彰式・記念講演・花苗等のプレゼント

※新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止となる場合があります。協会ホームページ等でご確認ください。▶



「第17回わがまち花と緑のコンクール入賞作品」



● **新人賞** 川崎市立川崎高校と地元ボランティア（川崎区）



● **新人賞** 森田和子さん（中原区）

問い合わせ：（公財）川崎市公園緑地協会

〒211-0052 中原区等々力3-12 TEL 711-6631 FAX 722-8410

お知らせ



川崎市では化学物質がどのくらい環境に排出されているの？

市では毎年、化学物質排出把握管理促進法のPRTR制度※に基づき対象の事業者から届出された化学物質の排出量を集計しています。令和2年度は届出対象の462物質のうち、159物質（令和元年度は161物質）について届出があり、集計の結果、環境へ排出された量は810トン（令和元年度は959トン）でした。

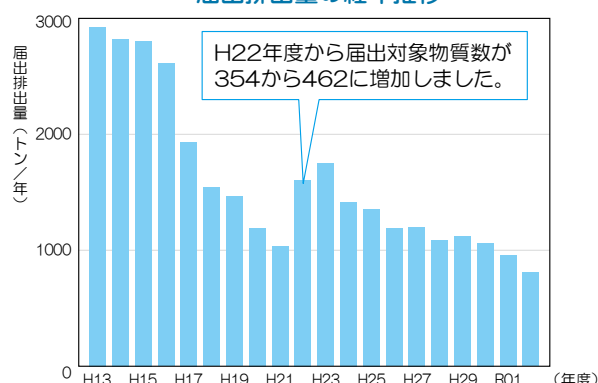
今後も、事業者における化学物質の自主管理を促進するとともに、市民の皆様に化学物質への理解を深めていただくための情報発信等を行っていきます。

※ PRTR制度（Pollutant Release and Transfer Register：化学物質排出移動量届出制度）
人の健康や生態系に有害なおそれのある化学物質が、どのような発生源からどのくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物などに含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計し、公表する制度です。

詳しくはホームページをご覧ください。▶



届出排出量の経年推移



令和2年度の届出排出量 上位5物質

順位	物質名	届出排出量 (トン/年)	主な排出先	用途例
1	ノルマルーヘキサン	203	大気	溶剤、ガソリン成分等
2	塩化メチル	126	大気	合成原料、溶剤等
3	トルエン	90	大気	接着剤溶剤、合成原料、ガソリン成分等
4	キシレン	62	大気	塗料溶剤、合成原料、ガソリン成分等
5	ふっ化水素及びその水溶性塩	49	公共用水域	金属等の表面処理剤、代替フロン等

問い合わせ：環境局地域環境共創課

TEL 200-2532

FAX 200-3921



浮島埋立処分場における放射能濃度等測定結果(2022年4月)

市では、ごみ焼却灰の埋立に伴い、廃棄物の最終処分場である浮島埋立処分場において、敷地境界の空間放射線量（ガンマ線）及び内水の放射能濃度（放射性セシウム濃度）について測定を行っています。4月の測定結果は次のとおりです。詳しくは市ホームページをご覧ください。

	測定値	測定日	基準等	測定頻度
空間放射線量 (単位: $\mu\text{Sv/h}$)	0.02 ~ 0.04 $\mu\text{Sv/h}$	4月6日~4月26日	国の基準値 0.23 本市の目安値 0.19	週1回
埋立処分場内水 (単位: Bq/L)	3.4 Bq/L (検出下限値: 1.0)	4月15日	国の目安値 75 本市の管理目標値 10	月1回

●詳しくはホームページをご覧ください。



問い合わせ：環境局処理計画課 TEL 200-2590 FAX 200-3923



大気環境 (2022年4月)

- 二酸化窒素 (NO₂)：一般局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。自排局は全局で日平均値が0.06ppm以下でした。
- 浮遊粒子状物質 (SPM)：一般局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。自排局は全局で環境基準の短期的評価に適合しました。
- 光化学オキシダント (O₃)：市内に光化学スモッグ注意報は発令されませんでした。
- 微小粒子状物質 (PM_{2.5})：一般局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。自排局は全局で日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下でした。

			二酸化窒素(NO ₂)				浮遊粒子状物質(SPM)			微小粒子状物質(PM _{2.5})		
			月平均値 (ppm)	日平均値が 0.04ppm を超過した 日数(日)	日平均値が 0.06ppm を超過した 日数(日)	日平均値が 0.06ppm 以下の日数 割合(%)	月平均値 (mg/m ³)	環境基準を 超 過 し た 日数(日)	環境基準に 適 合 し た 日数の割合 (%)	月平均値 (μg/m ³)	日平均値が 35 μg/m ³ を超過した 日数(日)	日平均値が 35 μg/m ³ 以下の日数 割合(%)
一般環境大気測定局	大 師	0.016	0	0	100	0.016	0	100	11.4	0	100	
	田 島	0.015	0	0	100	0.016	0	100	13.6	0	100	
	川 崎	0.016	0	0	100	0.014	0	100	12.4	0	100	
	幸	0.012	0	0	100	0.013	0	100	9.4	0	100	
	中 原	0.011	0	0	100	0.014	0	100	9.0	0	100	
	高 津	0.010	0	0	100	0.015	0	100	10.9	0	100	
	宮 前	0.010	0	0	100	0.014	0	100	8.5	0	100	
	多 摩	0.009	0	0	100	0.012	0	100	10.0	0	100	
	麻 生	0.008	0	0	100	0.013	0	100	9.7	0	100	
平 均	0.012	—	—	100	0.014	—	100	10.5	—	100		
自動車排出ガス測定局	池 上	0.026	1	0	100	0.018	0	100	11.9	0	100	
	日 進 町	0.017	0	0	100	0.014	0	100	9.8	0	100	
	富士見公園	0.019	0	0	100	0.018	0	100	12.4	0	100	
	遠 藤 町	0.022	0	0	100	0.013	0	100	----	----	----	
	中原平和公園	0.013	0	0	100	0.013	0	100	10.3	0	100	
	二 子	0.024	0	0	100	0.013	0	100	11.5	0	100	
	宮前平駅前	0.013	0	0	100	0.015	0	100	9.5	0	100	
	本 村 橋	0.012	0	0	100	0.014	0	100	9.6	0	100	
	柿 生	0.011	0	0	100	0.013	0	100	12.4	0	100	
	平 均	0.017	—	—	100	0.015	—	100	10.9	—	100	

注1：本データは最終確定値ではありませんので、後日修正することがあります。

注2：本表中のSPMにおける環境基準評価は、当月の測定結果について短期的評価を行ったものです。

環境基準

- 1 二酸化窒素：1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下
- 2 浮遊粒子状物質：1時間値の1日平均値が0.10 mg/m^3 以下であり、かつ、1時間値が0.20 mg/m^3 以下
- 3 微小粒子状物質：1年平均値が15 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1日平均値が35 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ 以下

●詳しい測定データは、市のホームページまたは下記までお問い合わせください。

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/29-1-10-2-1-0-0-0-0-0.html>



問い合わせ：環境総合研究所地域環境・公害監視担当 TEL 276-9096 FAX 288-3156

公害病被認定患者数1,151人
(認定者総数6,056人ー認定失効者数4,905人)
認定失効者数4,905人
(治癒等2,102人+死亡者数2,803人)
令和4年4月末現在(健康福祉局)

発行編集
川崎市環境局総務部企画課
電話 044 (200) 2386 (直通)
E-mail 30kikaku@city.kawasaki.jp



メールニュース
かわさきへ

